

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報)

2024年第17週(4月22日~4月28日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	6.85	5.81	+1.04	6位	手足口病	0.63	0.68	-0.05
2位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	3.95	2.88	+1.07	7位	インフルエンザ	0.58	0.86	-0.28
3位	COVID-19	3.41	3.02	+0.39	8位	流行性角結膜炎	0.41	0.43	-0.02
4位	RSウイルス感染症	2.23	2.05	+0.18	9位	突発性発しん	0.32	0.24	+0.08
5位	咽頭結膜熱	0.66	0.43	+0.23	10位	マイコプラズマ肺炎	0.29	0.36	-0.07

インフルエンザに関する情報

インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **0.58** 人(先週 0.86 人)となり、減少しました。

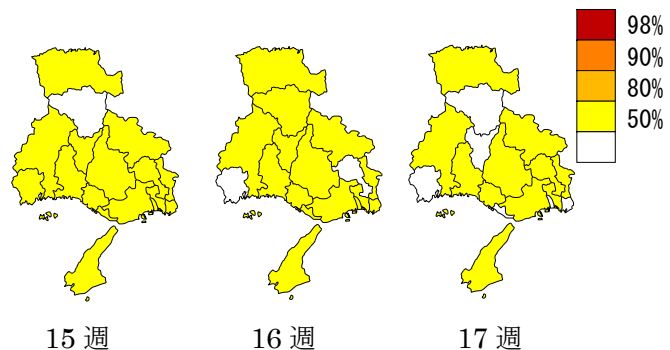
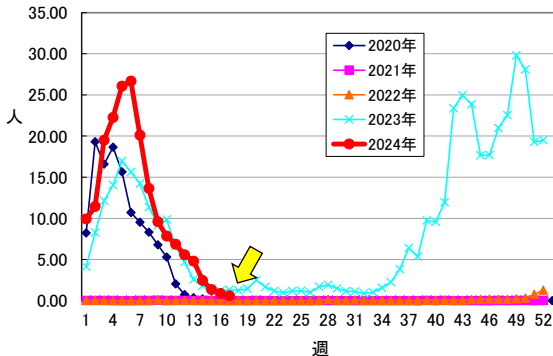
直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者1,992人の年齢分布では、5~9歳が39%、10~14歳が22%で、15歳未満が全体の77%を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週6件(先週4件)の報告がありました。内訳は、学年閉鎖1件、学級閉鎖5件、施設別では、小学校5件、中学校1件、です。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3亜型(A香港型)** 64件、**AH1pdm09** 52件、**B型(Victoria系統)** 31件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



(1週間あたりの患者数が、各地域の過去5年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。)

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）に関する情報

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

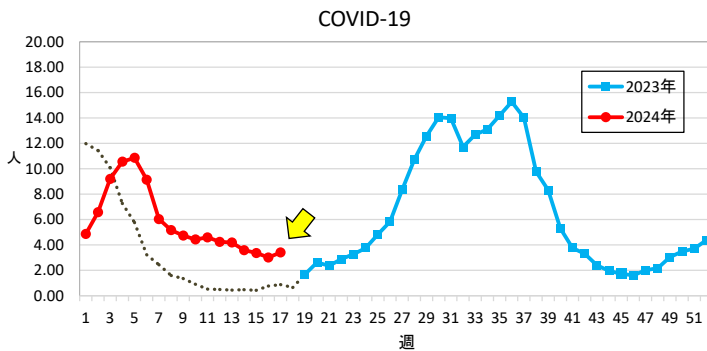
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **3.41** 人（先週 3.02 人）となり、増加しました。

地域別では朝来保健所管内が 10.33 人と最も多く、龍野保健所管内 6.88 人、宝塚保健所管内 6.56 人、加東保健所管内 5.31 人となっており、年齢別では、10～19 歳が 22% と最も多く、70～79 歳が 11%、5～9 歳が 10% となっています。

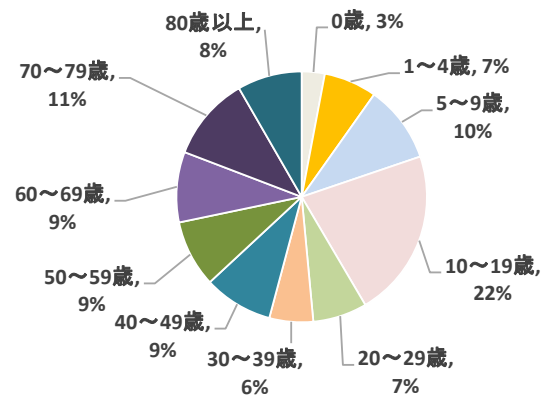
また、社会福祉施設等においては、今週 7 件（先週 4 件）の集団発生が報告されています。

県民の皆様には引き続き 3 密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願い致します。

兵庫県内の定点あたり報告数推移



2023年18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）（国の提供データに基づく）

新規感染者の年齢階級別割合
（第17週）

※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

全数把握感染症

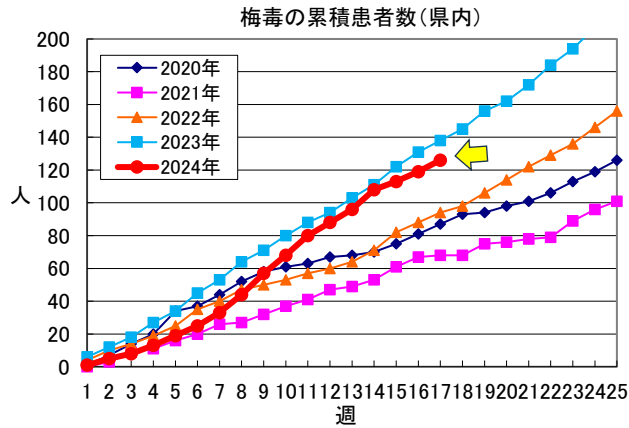
1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 19人 （保健所：神戸市 10人、尼崎市 2人、姫路市 2人、明石市 1人、宝塚管内 1人、加古川管内 1人、丹波管内 1人、洲本管内 1人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<p>カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1人（洲本保健所管内；男性 70 歳代；<i>Klebsiella pneumoniae</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）</p> <p>後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む） 1人（AIDS；感染地域：国内；感染経路：同性間性的接触）</p> <p>水痘（入院例） 1人（神戸市；臨床診断例；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無）</p> <p>梅毒 7人（①神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒 I 期；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③神戸市；無症状病原体保有者；男性 40 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、④明石市；早期顕症梅毒 I 期；男性 20 歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、⑤明石市；早期顕症梅毒 II 期；女性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥宝塚保健所管内；早期顕症梅毒 II 期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：同性間性的接触、⑦加古川保健所管内；早期顕症梅毒 I 期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触）</p>

2024年16週までに診断されたものの報告遅れ

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人
 後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む） 1人
 梅毒 3人

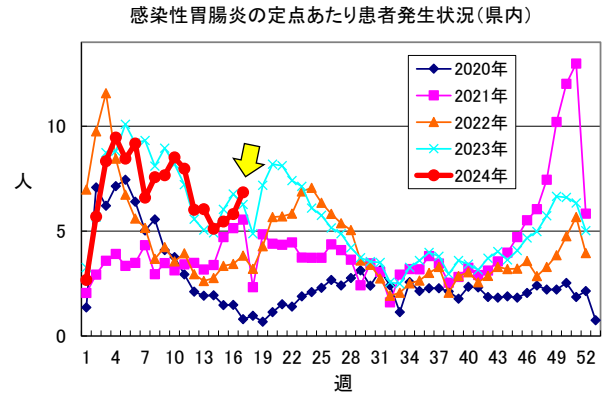
目で見える動向（県内）

梅毒



今週7人の報告があり、今年の累積患者数は126人となりました。

感染性胃腸炎



定点あたり患者数は、今週6.85人(先週5.81人)と増加しました。

この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。